

## ●ロシア

### 2021年上半年期以降の状況：

#### 経済回復からコロナ危機の再発へ

2020年初頭に始まったコロナ危機を背景として、世界各国と同様にロシア経済も景気後退に陥った。2020年第2・第3四半期における対前年同四半期の国内総生産（GDP）実質成長率はそれぞれ7.8%減および3.5%減であり、2016年第1四半期から17四半期ぶりにマイナス成長となっ

た。これはリーマンショック後の景気後退（2009年 第1～ 第3四半期、9.2%減、11.2%減、8.6%減）よりは軽微であったとはいえ、原油価格の大幅な落ち込みとウクライナ紛争に関連する欧米諸国の経済制裁を背景とした景気後退を大きく上回るものであった（2015年第1四半期から2016年第1四半期、3.1%減から0.2%減）。

2020年の後半に入ると、コロナ第1波はピークを越え、感染状況が改善に向かってく中で、経済活動も回復していった。しか

し、10月には再び1日の新規感染者数が第1波のピークの約1万人を上回り、年末に向かって2.8万人近くまで増加していった。このような状況にもかかわらず、ロシア政府は、経済活動への厳しい制限措置の実施に消極的であり、その後、2021年6月初旬にかけて1日当たりの新規感染者数が1万人を下回るまでに感染状況が改善したこともあって、経済は回復に向かっていった。実際に、2020年第4四半期から2021年第2四半期にかけて、対前年同期

比成長率は1.8%減、0.7%減、10.5%へと上昇した。

しかし、感染状況の緩和は長くは続かず、2021年6月以降には三度目の深刻化へ向かう局面に入り、現在進行形で深刻さを更新している。10月中旬には第2波のピークを上回り、11月初旬には4万人超の1日当たり新規感染者数を記録した。2021年11月10日現在、ロシアのコロナ感染者数は約890万人、死者数は約25万人（公式的な数値）に達しており、過去をはるかに上回る深刻なコロナ第3波の只中にある（図を参照）。この深刻な状況への対応として、2021年10月20日、プーチン大統領は10月30日から11月7日にかけて有給の非労働日（ノンワーキングデー）を全国的に実施することを決定した。

2020年の間は、人々の移動性（mobility）はコロナショックと一定程度連動していたが、2021年に入るとその関係性は弱まった。図に示した Apple のモビリティデータ（新型コロナウイルス対策支援のための移動傾向レポート）からは、第3波を迎えた第3四半期においてもロシアの人々は移動性を高めていった様子が見て

取れる。すなわち、この期間は、コロナ関連の死者数が急増し、感染リスクが高まる中でも、人々は経済活動を抑制する状況にはなかった。

経済発展省の暫定的な評価では、2021年第3四半期の前年同期比の成長率は4.0%増（前年同月比では7月5.0%増、8月3.7%増、9月3.4%増）、1-9月で4.6%増であった（経済発展省「2021年9-10月のロシア経済の現状」、2021年10月29日）。これは、コロナ状況が深刻化する中でも経済活動が維持されたことに加えて、原油価格が2020年の40ドル台から2021年に入り60ドルを上回るようになったことが背景にある。このことを踏まえて、経済発展省は、経済成長予測を2.9%増（4月）、3.8%増（7月）、4.2%増（9月）へと引き上げていった。国際機関や様々な信用格付け会社も同様にロシアの成長見通しを引き上げている。例えば、欧州復興開発銀行は2021年の成長率を3.3%増（6月予測）から4.0%増（11月予測）へと引き上げ（EBRD, Regional Economic Prospects, June 2021; November 2021）、国際通貨基金もまた成長予測

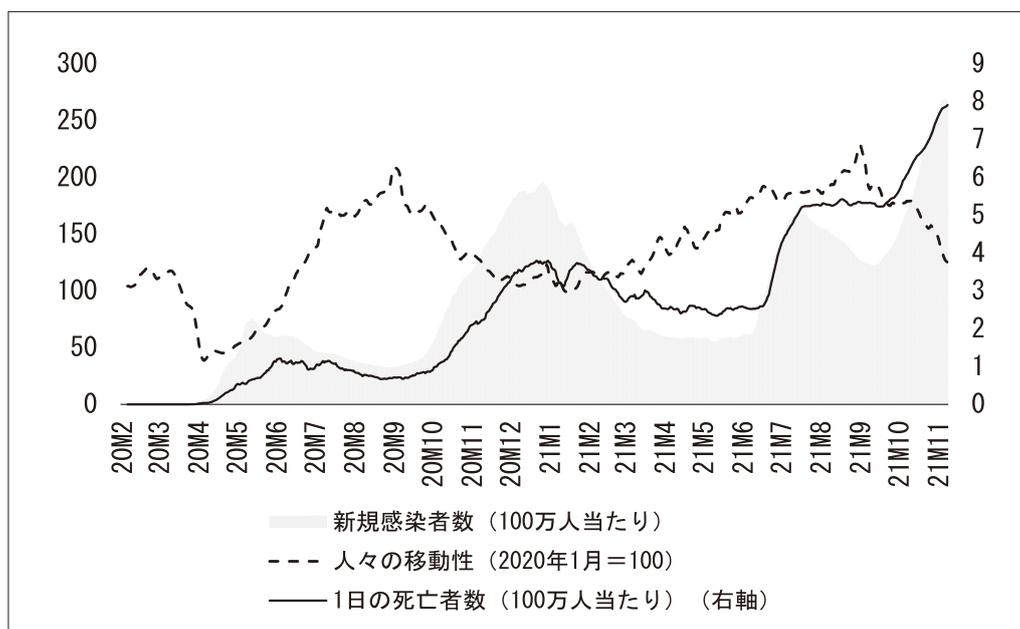
を3.0%増（1月予測）から4.7%増（10月予測）へと引き上げた（IMF, World Economic Outlook Update, January 2021; World Economic Outlook, October 2021）。今後、コロナショックの深刻化がどの程度経済成長に影響を与えるかが懸念されるだろう。

## 2021年第3四半期の経済状況

2021年第3四半期は、第2四半期と比べると経済回復に鈍化する傾向が見られる。鉱工業生産の対前年同期比増減率は、第2四半期において9.7%増、第3四半期において6.2%増となった。また、輸送貨物量（同10.1%増、6.8%増）、小売売上高（同23.6%増、5.3%増）、サービス売上高（同52.4%増、18.0%増）も増減率が低下する傾向にある。その一方で、貨幣可処分所得は第2四半期7.4%増から第3四半期8.1%増へと上昇した。

ERINA 調査研究部部長代理・主任研究員  
志田仁完

図 ロシアのコロナ感染状況



(出所) Our World in Data (<https://ourworldindata.org/>) および Apple Mobility Data (<https://covid19.apple.com/mobility>) に基づき作成 (2021年11月8日アクセス)

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
GDP・実質成長率 (%) <sup>(1)</sup>	4.0	1.8	0.7	▲ 2.0	0.2	1.8	2.8	2.0	▲ 3.0
固定資本投資・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	6.8	0.8	▲ 1.5	▲ 10.1	▲ 0.2	4.8	5.4	2.1	▲ 1.4
鉱工業生産高・実質増減率 (%) <sup>(2)</sup>	3.4	0.4	2.0	0.2	1.8	3.7	3.5	3.4	▲ 2.1
輸送貨物量・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	2.9	0.6	▲ 0.1	0.6	1.8	5.6	2.7	0.8	▲ 4.9
小売売上高・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	6.3	3.9	2.7	▲ 10.0	▲ 4.8	1.3	2.8	1.9	▲ 3.2
サービス売上高・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	3.7	2.1	1.3	▲ 2.0	▲ 0.3	0.2	1.4	0.6	▲ 14.8
実質貨幣可処分所得・増減率 (%) <sup>(1)</sup>	4.6	4.0	▲ 1.2	▲ 2.4	▲ 4.5	▲ 0.5	0.4	1.0	▲ 2.8
消費者物価 (%) <sup>(3)</sup>	6.6	6.5	11.4	12.9	5.4	2.5	4.3	3.0	4.9
輸出額 (10億ドル、通関データ) <sup>(4)</sup>	524.7	527.3	497.8	343.5	285.8	357.8	449.6	424.5	337.1
輸入額 (10億ドル、通関データ) <sup>(4)</sup>	317.2	315.0	286.7	182.7	182.3	227.5	238.5	244.3	231.7
為替相場 (ドル/ルーブル) <sup>(5)</sup>	30.4	32.7	56.3	72.9	60.7	57.6	69.5	61.9	73.9
原油価格 (ブレント、ドル/バレル) <sup>(6)</sup>	111.6	108.6	99.0	52.3	43.6	54.1	71.3	64.3	42.0

	2019				2020				2021		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
GDP・実質成長率 (%) <sup>(1)</sup>	1.3	1.2	2.6	2.9	1.4	▲ 7.8	▲ 3.5	▲ 1.8	▲ 0.7	10.5	-
固定資本投資・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	1.3	0.3	1.9	2.7	3.5	▲ 5.3	▲ 5.0	1.2	2.0	11.0	-
鉱工業生産高・実質増減率 (%) <sup>(2)</sup>	3.2	3.2	4.4	2.8	3.0	▲ 6.3	▲ 4.4	▲ 0.7	▲ 1.3	9.7	6.2
輸送貨物量・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	2.3	1.6	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 3.9	▲ 8.2	▲ 5.2	▲ 2.3	0.5	10.1	6.8
小売売上高・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	2.3	1.9	1.2	2.1	4.9	▲ 15.1	▲ 0.8	▲ 1.7	▲ 1.4	23.6	5.3
サービス売上高・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	0.4	0.3	1.0	0.3	0.4	▲ 34.6	▲ 14.5	▲ 10.4	▲ 3.2	52.4	18.0
実質貨幣可処分所得・増減率 (%) <sup>(1)</sup>	▲ 2.1	0.7	2.5	2.5	1.9	▲ 7.1	▲ 4.7	▲ 1.2	▲ 3.8	7.4	8.1
消費者物価 (%) <sup>(3)</sup>	5.2	5.0	4.3	3.4	2.4	3.1	3.5	4.4	5.6	6.0	6.8
輸出額 (10億ドル、通関データ) <sup>(4)</sup>	104.8	102.0	104.3	113.5	90.7	71.5	79.8	95.1	93.7	115.0	-
輸入額 (10億ドル、通関データ) <sup>(4)</sup>	53.4	59.6	62.8	68.5	53.5	52.4	58.0	67.7	62.4	74.2	-
為替相場 (ドル/ルーブル) <sup>(5)</sup>	65.5	64.3	64.8	63.3	69.3	71.5	75.9	76.4	75.5	73.4	73.2
原油価格 (ブレント、ドル/バレル) <sup>(6)</sup>	63.2	68.9	61.9	63.4	50.4	29.3	43.0	44.3	60.8	68.8	73.5

	2020											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
経済基礎部門商品・サービス生産高 (%) <sup>(7)</sup>	1.8	4.7	2.3	▲ 8.9	▲ 9.2	▲ 6.5	▲ 4.2	▲ 2.9	▲ 1.8	▲ 4.5	▲ 1.2	2.4
鉱工業生産高・実質増減率 (%) <sup>(2)</sup>	1.5	4.9	2.7	▲ 4.4	▲ 7.8	▲ 6.7	▲ 5.7	▲ 4.0	▲ 3.4	▲ 5.0	▲ 1.0	3.8
輸送貨物量・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	▲ 3.9	▲ 0.5	▲ 6.8	▲ 6.1	▲ 9.2	▲ 9.5	▲ 7.8	▲ 4.5	▲ 3.3	▲ 3.6	▲ 1.8	▲ 1.4
小売売上高・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	2.8	4.9	6.9	▲ 22.0	▲ 17.5	▲ 6.1	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 0.4	▲ 2.4	▲ 2.2
サービス売上高・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	3.5	2.6	▲ 4.4	▲ 36.4	▲ 37.6	▲ 29.7	▲ 20.6	▲ 13.8	▲ 9.1	▲ 10.6	▲ 11.6	▲ 9.1
消費者物価 (%) <sup>(3)</sup>	0.4	0.3	0.5	0.8	0.3	0.2	0.3	▲ 0.0	▲ 0.1	0.4	0.7	0.8
輸出額 (10億ドル、通関データ) <sup>(4)</sup>	31.1	29.1	30.5	25.0	21.6	24.9	24.7	23.9	31.2	28.7	30.3	36.1
輸入額 (10億ドル、通関データ) <sup>(4)</sup>	16.1	17.7	19.7	17.0	16.8	18.6	19.0	19.3	19.7	21.4	22.1	24.2
為替相場 (ドル/ルーブル) <sup>(5)</sup>	63.0	67.0	77.7	73.7	70.8	70.0	73.4	74.6	79.7	79.3	75.9	73.9
原油価格 (ブレント、ドル/バレル) <sup>(6)</sup>	63.7	55.7	32.0	18.4	29.4	40.3	43.2	44.7	40.9	40.2	42.7	50.0

	2021								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
経済基礎部門商品・サービス生産高 (%) <sup>(7)</sup>	▲ 1.2	▲ 1.7	3.5	13.8	14.6	12.1	6.8	-	-
鉱工業生産高・実質増減率 (%) <sup>(2)</sup>	▲ 2.2	▲ 3.6	1.6	7.2	11.9	10.2	7.2	4.6	6.8
輸送貨物量・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	▲ 2.2	▲ 0.6	4.1	6.3	11.3	13.1	9.3	6.0	5.1
小売売上高・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	0.5	▲ 1.2	▲ 3.2	35.2	27.3	11.0	5.1	5.3	5.6
サービス売上高・実質増減率 (%) <sup>(1)</sup>	▲ 8.9	▲ 5.4	4.8	58.2	58.5	42.2	23.4	17.2	14.2
消費者物価 (%) <sup>(3)</sup>	0.7	0.8	0.7	0.6	0.7	0.7	0.3	0.2	0.6
輸出額 (10億ドル、通関データ) <sup>(4)</sup>	27.0	30.2	36.5	36.8	35.2	43.0	48.9	-	-
輸入額 (10億ドル、通関データ) <sup>(4)</sup>	16.8	20.6	25.0	25.4	24.1	24.8	25.4	-	-
為替相場 (ドル/ルーブル) <sup>(5)</sup>	76.3	74.4	75.7	74.4	73.6	72.4	73.1	73.6	72.8
原油価格 (ブレント、ドル/バレル) <sup>(6)</sup>	54.8	62.3	65.4	64.8	68.5	73.2	75.2	70.8	74.5

出所・注:

(1)『ロシア短期経済指標(2021年10月)』(2021年11月1日)の数値。

(2)OKVED・第2版の産業部門分類(2018年価格)に基づく。『ロシア短期経済指標(2021年10月)』(2021年11月1日)の数値。

(3)ロススタットウェブサイト掲載値(2021年10月8日更新値)。年次データは前年12月比、四半期データは対前年同期比、月次データは前月未比の増減率である。

(4)UISISデータ(2021年10月6日更新値)。

(5)年次・月次データは、期末の数値。四半期は3か月平均値。『ロシア短期経済指標(2021年10月)』(2021年11月1日)の数値。

(6)スポット価格。四半期データは月次データの平均値。アメリカ合衆国エネルギー省(2021年11月8日更新値)。

(7)省庁間統一情報統計システム(UISISデータベース)の2021年9月11日更新値。